

(2) 歳 出 (別表5, 9参照)

① 概 要

平成18年度一般会計の歳出決算額は174億6,485万8千円で、予算現額178億6,148万1千円に対し、97.8%の執行率である。

翌年度繰越額は2億3,416万7千円で、そのすべてが繰越明許費繰越額となっている。したがって、予算執行残額から翌年度繰越額を差し引いた額が不用額として1億6,245万6千円となっている。

決算額のうち前年度に比べて減少している主なものは、土木費4億3,766万6千円(24.0%)、総務費2億5,195万8千円(13.4%)、衛生費2億32万1千円(7.7%)、教育費1億5,629万円(9.2%)、民生費1億3,466万1千円(3.4%)それぞれ減少しており、唯一、商工費で7,185万5千円(11.9%)増加している。概ね予算に即した執行がされていたことを認めた。

決算額を性質別に区分すると次のとおりである。

性 質 別 決 算 額 比 較 表

区 分 性 質 別		平成18年度		平成17年度		比較増減	前年度比
		決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比		
		千円	%	千円	%	千円	%
消 費 的 経 費	人 件 費	3,466,179	19.9	3,810,126	20.4	△ 343,947	91.0
	物 件 費	2,032,141	11.6	2,156,880	11.5	△ 124,739	94.2
	維 持 補 修 費	166,064	1.0	161,784	0.9	4,280	102.6
	扶 助 費	1,943,641	11.1	2,015,288	10.8	△ 71,647	96.4
	補 助 費 等	3,374,639	19.3	3,341,890	17.9	32,749	101.0
	小 計	10,982,664	62.9	11,485,968	61.5	△ 503,304	95.6
投 資 的 経 費	普通建設事業費	951,329	5.5	1,708,795	9.1	△ 757,466	55.7
	災 害 復 旧 費	0	0	0	0	-	-
	小 計	951,329	5.5	1,708,795	9.1	△ 757,466	55.7
公 債 費		2,450,780	14.0	2,451,299	13.1	△ 519	100.0
積 立 金		87,019	0.5	107,271	0.6	△ 20,252	81.1
投資及び出資金		8,300	0.0	8,600	0.0	△ 300	96.5
貸 付 金		1,813,290	10.4	1,806,700	9.7	6,590	100.4
繰 出 金		1,171,476	6.7	1,115,562	6.0	55,914	105.0
合 計		17,464,858	100.0	18,684,195	100.0	△ 1,219,337	93.5

消費的経費は後年度に形を残さない性質の経費であり、投資的経費はその支出の効果が資本的形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るものに支出される経費である。

なお、予算の流用が多く見受けられたので、流用に関する規準を明文化し、適切に予算執行されるよう要望する。

② 款別予算執行状況について

歳出科目は13款に区分されており、その構成及び予算の執行状況は次のとおりである。

(05) 議会費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	対決算総額比
円 174,954,000	円 174,246,330	円 0	円 707,670	% 99.6	% 1.0

本款の執行状況は上表のとおりで、前年度支出済額1億9,262万9千円に比較すると1,838万3千円(9.5%)の減少である。

(10) 総務費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	対決算総額比
円 1,649,877,000	円 1,624,568,422	円 2,000,000	円 23,308,578	% 98.5	% 9.3

本款の執行状況は上表のとおりで、前年度支出済額18億7,652万6千円に比較すると2億5,195万8千円(13.4%)の減少である。

これは、諸費で3,533万2千円(94.1%)、災害対策費で532万3千円(139.8%)、市民会館管理費で407万円(6.8%)それぞれ増加したものの、戸籍住民基本台帳費で7,022万1千円(42.2%)、企画費で6,646万2千円(51.6%)、一般管理費で6,371万円(6.7%)、衆議院議員選挙費で2,629万9千円(皆減)、知事選挙費で1,573万4千円(皆減)、税務総務費で1,516万9千円(11.9%)、統計調査費で1,431万8千円(81.6%)それぞれ減少したことが主な理由である。

また、不用額2,330万9千円は、主に総務管理費の一般管理費において職員手当等で612万4千円、電算処理費の委託料で200万7千円、使用料及び賃借料で121万7千円、市民参画推進費の負担金補助及び交付金で108万2千円それぞれ不用となったものである。

(15) 民生費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	対決算総額比
円 3,976,731,000	円 3,859,352,169	円 30,000,000	円 87,378,831	% 97.0	% 22.1

本款の執行状況は上表のとおりで、前年度支出済額39億9,401万3千円に比較すると1億3,466万1千円(3.4%)の減少である。

これは主に、社会福祉総務費で4,996万円(3.7%)、児童措置費で4,250万1千円(5.5%)それぞれ増加したものの、老人福祉費で8,761万3千円(55.3%)、福祉医療費で7,940万9千円(22.1%)、児童福祉施設費で3,179万1千円(6.0%)、障害者福祉費で2,905万2千円(7.9%)それぞれ減少したためである。

また、不用額8,737万9千円は、主に社会福祉費の障害者福祉費で、障害者自立支援給付において利用者、回数が見込み額を下回り、自立支援医療(更生医療)の利用者が見込み額を下回ったため扶助費が2,499万6千円、社会福祉総務費において国民健康保険特別会計・介護保険特別会計への繰出金の減により繰出金が1,780万2千円、福祉医療費において重度心身障害者・乳幼児医療等の医療費の減により扶助費が1,633万円、受診件数の減による審査支払手数料の減により、役務費が801万3千円それぞれ不用となったものである。

(20) 衛生費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	対決算総額比
円 2,464,961,000	円 2,405,785,204	円 42,840,000	円 16,335,796	% 97.6	% 13.8

本款の執行状況は上表のとおりで、前年度支出済額26億610万7千円に比較すると2億32万1千円(7.7%)の減少である。

これは主に、生活排水対策費で2,615万2千円(3.6%)増加したものの、塵芥処理費で1億2,819万4千円(20.4%)、し尿処理費で6,517万6千円(23.8%)、保健衛生総務費で2,318万4千円(3.0%)それぞれ減少したことによるものである。

また、不用額1,633万6千円は、主に個別予防接種の減による予防費の委託料で202万3千円、健康推進対策費の需用費(健康増進センター)で103万9千円、健診受診数の減による委託料で105万5千円、清掃費のごみ減量対策費において、資源集団回収補助金等の減により、負担金補助及び交付金が146万6千円、し尿処理費の委託料で入札残により153万円、塵芥処理費の賃金で149万円それぞれ不用となったものである。

(25) 労働費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	対決算総額比
円 181,039,000	円 180,950,575	円 0	円 88,425	% 100.0	% 1.0

本款の執行状況は上表のとおりで、前年度支出済額2億1,797万1千円に比較すると3,702万円(17.0%)減少している。

これは、労働諸費が減少したためである。

(30) 農林水産業費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	対決算総額比
円 1,312,592,000	円 1,308,585,964	円 0	円 4,006,036	% 99.7	% 7.5

本款の執行状況は上表のとおりで、前年度支出済額13億2,402万4千円に比較すると1,543万8千円(1.2%)の減少である。

これは主に、農業総務費で3,675万4千円(45.2%)、農地費で1,958万7千円(25.6%)、農村環境改善センター管理費で1,242万9千円(119.5%)、農村総合整備事業費で1,092万7千円(3.0%)それぞれ増加したためである。

また、不用額は400万6千円であるが、1節につき100万円以上の不用額はなかった。

(35) 商工費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	対決算総額比
円 675,521,000	円 675,353,086	円 0	円 167,914	% 100.0	% 3.9

本款の執行状況は上表のとおりで、前年度支出済額6億349万8千円に比較すると7,185万5千円(11.9%)の増加である。

これは主に、商工総務費で625万9千円(14.2%)減少したものの、商工振興費で7,909万円(14.4%)増加したためである。

(40) 土木費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	対決算総額比
円 1,550,106,000	円 1,387,850,657	円 157,328,000	円 4,927,343	% 89.5	% 7.9

本款の執行状況は上表のとおりで、前年度支出済額18億2,551万6千円に比較すると4億3,766万6千円(24.0%)の減少である。

これは主に、道路新設改良費で1億7,338万9千円(169.7%)増加したものの、街路事業費で2億7,043万1千円(62.0%)、公営住宅建設費で1億8,660万1千円(96.6%)、防衛施設周辺整備事業費で7,198万4千円(75.4%)、都市下水費で5,404万1千円(8.2%)、土木総務費で2,993万5千円(16.0%)それぞれ減少したためである。

なお、翌年度繰越額1億5,732万8千円は、防衛施設周辺整備事業費で5,619万1千円、街路事業費で5,244万7千円、公営住宅建設費で4,869万円の繰越によるものである。

また、不用額の492万7千円は、主に防衛施設周辺整備事業費の委託料で文化財調査費が減額になったことにより206万7千円が不用となったことによるものである。

(45) 消防費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	対決算総額比
円 662,706,000	円 660,040,222	円 0	円 2,665,778	% 99.6	% 3.8

本款の執行状況は上表のとおりで、前年度支出済額6億7,875万9千円に比較すると1,871万8千円(2.8%)の減少である。

これは、消防施設費で654万8千円(228.5%)増加したものの、常備消防費で1,798万6千円(3.0%)、非常備消防費が718万円(8.4%)それぞれ減少したためである。

(50) 教育費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	対決算総額比
円 1,561,939,000	円 1,539,197,223	円 2,000,000	円 20,741,777	% 98.5	% 8.8

本款の執行状況は上表のとおりで、前年度支出済額16億9,548万7千円に比較すると1億5,629万円(9.2%)の減少である。

これは主に、社会教育総務費で1,905万5千円(18.3%)増加したものの、小学校の学校管理費で9,548万3千円(38.7%)、図書館費で2,023万円(12.0%)、公民館費で1,850万7千円(28.1%)、給食施設運営費で1,332万6千円(9.1%)、保健体育総務費で1,290万9千円(15.6%)、文化財保護費で1,269万1千円(49.5%)それぞれ減少したことによるものである。

また、不用額 2,074万2千円は主に、教育総務費の学校振興費において使用料及び賃借料が入札残により359万4千円、文化財保護費において負担金補助及び交付金が300万1千円、図書館費において負担金補助及び交付金がアステアかさい管理費の余剰金戻入により201万9千円、中学校費の教育振興費において扶助費が133万1千円不用となったものである。

(60) 公債費

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	対決算総額比
円 2,452,086,000	円 2,450,909,142	円 0	円 1,176,858	% 100.0	% 14.0

本款の執行状況は上表のとおりで、前年度支出済額24億5,139万3千円に比較すると48万4千円の減少である。

支出済額のほとんどが市債償還元金と利子である。

一般会計の前年度末における未償還元金は206億4,528万1千円であり、これに当年度借入金額7億3,810万円を加え、この合計額から当年度元金償還額20億578万9千円を差し引いた額193億7,759万2千円が当年度末未償還元金である。

また、不用額117万7千円は、主に一般・特別会計口座の当座借越の発生に伴う一時借入金利子の支払の減少により、償還金利子及び割引料が100万9千円不用となったものである。

(65) 諸支出金

予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率	対決算総額比
円 1,198,028,000	円 1,198,019,323	円 0	円 8,677	% 100.0	% 6.9

本款の執行状況は上表のとおりで、前年度支出済額12億1,827万1千円に比較すると2,025万1千円(1.7%)の減少である。

支出の主なものは、土地開発公社貸付金11億1,100万円、財政調整基金費6,772万円、鉄道経営対策事業基金費1,023万5千円、地域福祉基金費569万2千円である。

(99) 予備費

議決予算額	充用額	不用額	充当率
円 17,000,000	円 16,059,000	円 941,000	% 94.5

当年度における予備費の充用件数は、一般会計が13件、国民健康保険特別会計が3件の計16件で、94万1千円が不用額となっている。